



陽気は幸せの種

No.101

2015.8.15

●ホームページからも「陽気だより」
最新号・バックナンバーをご覧いただけます

<http://yotokusha.com/>

陽気だより

図書出版 養徳社 〒632-0016 天理市川原城町 388 TEL 0743 (62) 4503 / FAX 0743 (63) 8077

養徳社

検索

昭和38年9月号から

『陽気』は、昭和24年4月の創刊、今年で66年を迎えます。過去の記事から、その歩みの一端を振り返ってまいります。

私の見た天理教

— おおらかなエネルギーに共鳴する —

中根千枝

(昭和三十八年当時 東京大学助教授・社会人類学者)

第一印象

私は天理教、さらに広く宗教について専門に研究したこともなく、まったくの素人です。宗教的な見地から「天理教」について述べる資格はありませんが、ただ社会人類学、歴史学などを専攻している関係から、「天理教」を一つの社会集団として、私なりにみたことを二、三述べさせていただきます。どんな社会でも、例えば国家とか村落、教団とか学校、社会などのように、一定の結びとが、一つの組織、目的をもっている社会集団には、必ずそれぞれの特色ある雰囲気

が感じられるものです。これは内部にいる人たちよりも、外来者にとって特に強く感じられ、その社会の集団のあり方を、ある意味で端的に象徴している場合が少なくありません。これはちょうど、対人関係における、いわゆる「第一印象」といったものに似ています。私の「天理教」についての「第一印象」は、あの広々とした大和平野のただ中にある天理教本部を数回訪問した経験に基づいているものですが、それについて少し詳しく記してみましよう。

おおらかさ

私の、いわゆる「第一印象」は、天理の殿堂を中心とした建築設計のスケールの大きさからくる、のびのびしたおおらかさです。現在建築されているものは、まだ教祖のおことばをたいした設計の何分の一にしかすぎないことを聞き、また、こうした建築設計が信者の方々のご努力によって着着と実現に移されていきつつあるという。設計とそれを裏づける情熱のあふれた労働力、そしてその大きな建築の中に充実した内容の各方面の仕事が展開されていくのを知り、単に、建物が大きいだけでなく、天理のすべての人々の気が大きく充実していることは、本当にすばらしいことだと思います。

日本人のすることというのは、とにかく、コチヨコチヨして、こまかいことばかり気を配って、その点ではなかなか器用なのですが、大きなところがぬけていたり、将来を見通した大計画というのがなく、日ごろ残念に思っている私は、この天理教を見ると、何か救われるような気がするのです。何によらずスケールが大きいということは、私の最も好きなことで、例えば、都会ですと、おおらかな堂々とした歴史的な建造物を持つ北京やローマが大好きです。このような土地にいると、何となく気分がよく、希望がわき、大きな仕事ができるような気がするからです。人は環境をつくり、また、環境によって支配されるものようです。美しい大建築を常に見て暮らすということは、人間の気持も大きくさせるものではないでしょうか。

日本のエネルギー

実際、天理の方たちの顔つきや日々の行動を見ていると、コセコセしない充実した行動力を感じます。そして「陽気ぐらし」の教えのゆえでしょう。うか、よく日本人にあるジメジメしたところがなく、大変明朗で、調査の帰り、一、二日おじゃまさせていただいたりすると、それだけで何だかとても元気づけられるような気がいたします。

この天理教の雰囲気がいっても大変自然なよさをもっている

月刊『陽気』
定期購読受付中 お知らせ

お店まで買いに行くのが大変。
忙しくて購入するのを忘れた。
定期購読はそんな手間を省きます。
毎月20日前後にご自宅宛に発送いたします。
(例：9月号は8月20日)

陽気
9月号

特集
おちばがえりの喜び

連載
◎子どもは犬から猫に変わる
◎助産師ようぼく物語Ⅱ ほか

定期購読料金
1年分…3,420円 (送料込)
半年分…1,710円 (送料込)

購読に関する問合せ先
☎0120-920-398 養徳社 業務窓口に

るのは、天理の皆様がわざとやっているのではなく、日本人としての民族が古くからもっている資質を、「お道」をとおして一層発揮させている強さにあるのではなからうかと思えます。おおらかで、行動力があり、明朗であることは、一見、コセコセし、センチメンタルな日本人の一面と相反するようですが、どちらもまったたく日本人がもっている面であるようです。この日本人の長所の方が強調されているのが、天理教の特質の一つではないでしょうか。

歴史的にふりかえってみますと、このおおらかな日本人の資質が最もよくあらわれたのは、例えば奈良時代、秀吉の時代ではないでしょうか。小さいことに拘泥せず、おおらかなエネルギーが、支配者にも社会全体にもあふれていたような時代です。

日本人がもし国際的に伸びていくとしたら、この資質、このエネルギーこそ大切なものであると思います。

私は「天理教人」ではありませんが、この意味で「天理」というもの、私たち日本人としての血のつながりを感じ、「天理教」がこの日本的な資質を伸ばして、ますます発展してゆくことを念じてやみません。



夕暮のおやさとかかた南棟

「おびや許し」をいただく方に。

マンガ **おびや許し** 改訂版

作画：金巻とよじ
脚本：山岡美秀
32頁フルカラー
定価200円+税

好評発売中
図書出版 養徳社

ようぼくの企業や会社の
広告を『陽気』誌へ
載せてみませんか？
(掲載料金1回2万円～)

詳しくは下記「養徳社 広告係」まで
養徳社 広告係 ☎0743-62-4503

陽気
誌面広告
募集中

Facebook で最新情報をチェック！
<https://www.facebook.com/yotokusha>

この「陽気だより」を支部例会などの折、広く養徳社からのお知らせとしてご利用くださいますよう、お願い申し上げます。
<書籍・陽気のご購入方法について>前払いをお願いしております。お近くのゆうちょ銀行に備え付けの振込用紙をお使い頂き、[住所、氏名、電話番号、書名(陽気希望月号)、冊数]を明記の上(振替口座番号00990-3-17694番 加入者名(株)養徳社)へご送金ください。手数料はお客様負担となります。ご入金を確認後、速やかに商品を発送させていただきます。ご不明な点は養徳社までお問い合わせ下さい。フリーダイヤル0120-920-398 養徳社 業務窓口に